

令和4年第4回（9月）
宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	川 野 武 志	議員	P 1
通告第 2 号	深 井 義 秋	議員	P 3
通告第 3 号	山 下 秋 夫	議員	P 5
通告第 4 号	土 淵 保 美	議員	P 8
通告第 5 号	小河原 正	議員	P 1 0
通告第 6 号	丸 藤 栄 一	議員	P 1 2
通告第 7 号	西 村 茂 久	議員	P 1 4
通告第 8 号	泉 伸一郎	議員	P 1 6
通告第 9 号	田 島 正 徳	議員	P 1 8
通告第 1 0 号	角 野 由紀子	議員	P 2 0
通告第 1 1 号	塚 村 香 織	議員	P 2 2
通告第 1 2 号	金 子 正 志	議員	P 2 4
通告第 1 3 号	丸 山 妙 子	議員	P 2 6

令和4年9月 定例会

通告第 1 号

令和 4 年 8 月 9 日 午前 9 時 4 0 分受付

令和 4 年 8 月 9 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 川 野 武 志

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 今後の農業政策について	<p>農業従事者の高齢化や米価の下落などにより、農業環境を取り巻く状況は厳しい状況が続いております。</p> <p>特に、農業の担い手と高齢化の問題は、長い間指摘され続け、さまざまな政策を行ってきたにもかかわらず未だ改善が見られず、耕作放棄地も増えていると思います。</p> <p>また、担い手の減少の主な原因は、年々離農する農家がある一方で、新規就農者が思うように増えないことも挙げられます。そこで、次の点についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none">① 農業従事者数や耕作放棄地の推移（過去 20 年間）は② 新規就農者への支援策とその効果、実績及び評価は③ 株式会社新しい村の役割と今後の課題は④ 宮代町の今後の農業政策の見通しとその対策は
2 和戸の踏切立体交差化事業と岸辺遊歩道整備事業について	<p>県道さいたま幸手線の和戸踏切については、県が主体となって立体交差化事業が進められており、備前堀川への人道橋の新設が計画されています。また、備前堀川右岸では、町が主体となって岸辺遊歩道事業を進めています。そこで、次の点についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none">① これらの事業の進捗状況と県との連携は② 地域住民や関係地権者への説明や用地交渉（進捗率）の状況は

<p>3 財政基盤強化について</p>	<p>③立体交差化により道路の横断が困難となる場所への対応は</p> <p>④人道橋整備と岸辺遊歩道整備における一体的な景観整備の内容と整備スケジュール（完成目標）は</p> <p>既存事業所への支援や新規参入事業所の確保に当たっては、スピード感をもって対応することが求められます。財政基盤の向上という視点で、既存事業所に対しては事業継続・拡大に向けた喚起誘導を、そして新規事業所には戦略的かつ大胆な財政支援も必要だと思います。</p> <p>そこで、次の点についてお伺いします。</p> <p>①With コロナ時代の既存事業所等への支援策と効果は</p> <p>②新規事業所の立地誘導に向けた課題と対応策は</p> <p>③戦略的かつ総合的にマネジメントを担う横断的組織の創設・強化は</p> <p>④新規事業所の立地誘導や既存事業者の規模拡大を支援・誘導するための条例の制定は</p>
<p>4 他自治体から学ぶべきことについて</p>	<p>茨城県境町は、町長の強いリーダーシップのもとで、国内で初の取組みとして、民間企業の協力のもと、令和2年11月から自動運転バスの運行を行っており、その経済効果は、メディアに取り上げられたことによる知名度向上による広告効果や視察など増加による効果を金銭換算すると2年間で約7億円になると試算されています。また、境町へのふるさと納税は、令和2年度実績で37億4,300万円、これは茨城県内では断トツ1位、全国でも23位です。これらの他にも、境町は企業誘致等を積極的に行いながら、全国屈指の移住施策や子育て世代サポートなどにも取り組んでおり、宮代町として学ぶことは多いと思います。そこで、次の点についてお伺いします。</p> <p>①他に誇れる宮代町の取組と実績は</p> <p>②宮代町の取組や実績に対する自己評価（点数）は</p> <p>③境町と宮代町の取組の違いは</p> <p>④他自治体から学ぶべきことは</p>

令和4年9月定例会

通告第2号

令和4年8月9日 午後2時25分受付

令和4年8月9日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 深井義秋

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 新橋通り線の進捗状況は	<p>県道蓮田杉戸線のバイパス路線ですが、都市計画道路として春日部久喜線や和戸地区の県事業御成街道の立体交差事業も遅れていた道路事業がようやくスタートし、開発が実ってきたように思います。事業を進めるにはスピード感が大切です。年月がかかれば建設費も増額予算もオーバーして予定額ではできなくなるかも知れません。今後工程を短期間にたてて、その期間内にできるように発注することが必要です。そこでお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none">① 町道第148号線は今年度用地測量を始めるとのことですが具体的な詳細説明をお願いします。② 古利根川にかかる新しい橋については埼玉県との話し合いは進んでいるのか、又、完成はいつになるのか具体的に説明してください。③ 杉戸町の都市計画道路の工場の前の道は住宅が立ち並んでいますが、地権者との話し合いはどの位進んでいるのか。④ 国道4号線との接続はいつ頃になり、予算は埼玉県と国の出資予算はどのくらいですか。
2. 東武動物公園駅東口にぎわいロード事業の進捗状況は	<p>令和4年度の目標はまち・道づくり協議会の運営を支援し、事業に対する合意形成を図り、用地交渉及び用地買収を進めるということですが、町は協議会を開催し、住民に対して事業の進捗を説明すべきだと思えます。</p>

<p>3. 自治会組織と行政との関わり方について</p>	<p>また令和7年度が完成予定と伺っています。そこでお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 駅前広場をどのような施設とするのか。 ② 東口通り線沿いにタワービル駐車場を設置する考えは ③ 駅前に集会所方式のコミュニティビルを設置できないか。 <p>各地区で役員の成り手が不足している。宮代町では町内会、自治会が76地区あるが、最低で18世帯で一つの区を形成している区もあります。町では世帯数に応じて報奨金を各自治会に配布していますが、その使用方法は自治会に任せっきりで。他の町では町主導で行政区として手当を支給しているところもあります。そこでお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 町は、区長と話し合い、100世帯以上に統合できないか。 ② 農家の世帯と非農家世帯と意見が分かれて分離した地区が以前はありましたが、町は乗り出して話し合いで解決できないか。 ③ 地域内で祭りや盆踊り、餅つき大会、季節ごとのイベント行事を作成し、町内の老若男女の交流を図る施策を考慮し、行事等を計画的にすべきだと思うが、町の関わり方は。
<p>4. 安心、安全対策として防犯灯、街路灯設置について</p>	<p>夕方や人通りのない道が宮代町は多いので小学生や中学生の痴漢事案が起きています。そこでお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 工事期間中、東武動物公園駅東口駅前から杉戸町方向に向い街路灯の設置をする考えは。 ② 東口から踏切沿いの東小学校までの街路灯設置を安心、安全のために設置する考えは。 ③ 商店会のある地区では、街路灯があるが、商店会のない地区においても防犯灯は、必要だと思うが、計画的に設置はしているのか。又電気代など町で補助金は出ないのか。 ④ 季節によっては、暗くなる時間帯が早くなるので町中の通学路の見直しをして危険な場所に防犯カメラを設置できないか。

通告第 3 号

令和 4 年 9 月 定 例 会

令和 4 年 8 月 9 日 午後 3 時 2 5 分 受付

令和 4 年 8 月 9 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1、まちづくりに ついて	<p>①町は、将来のまちづくりを設計し、さまざまな計画をもとに実行しています。宮代町都市計画マスタープラン・幸手都市計画などがあります。そして、今回、都市計画審議会に宮代町立地適正化計画案が提出されました。これらの計画を作成するのは、国、県からの指導ですか。幸手都市計画では、和戸駅が含まれていませんが、これらの計画の整合性と町の考え方の説明をお願いします。</p> <p>②宮代町は、立地適正化計画案の中で駅（和戸駅・東武動物公園駅・姫宮駅）を中心に各行政施設・生活関連施設（銀行・商業施設や居住施設）などを誘導する内容となっています。案では、和戸駅周辺が平成 27 年より人口集中地域（D I D）に含まれていません。宮代町では、3 つの駅がありますが、和戸駅周辺を活性化するためには、駅の改修（西口）と道路の整備（駅前と東西の連絡道路）そして残土の撤去が重要ではありませんか。和戸駅周辺の整備を町はどのように考えているのでしょうか。お答えください。</p>

③現在、市街化調整区域内で多くの町民が暮らしています。

20年以上居住している方は、市街化調整区域に住宅を建設することができるそうですが、将来、子供たちが独立して市街化調整区域内に住宅を持つことができるのでしょうか。それとも居住誘導地域でしか住宅建設が許可されないのでしょうか。条件等が示されていません。説明をお願いします。また、農家の子供が農地を宅地申請し、許可されるのでしょうか。お答えください。

④立地適正化計画案の中では、市街化調整区域は農の管理・保全・活用をすることになっています。市街化調整区域内では、令和3年10月より新たな住宅建設が制限されていますが、その後、宮代町での市街化調整区域内で住宅建設は、何棟ぐらいありましたか。お答えください。

2、町民の平均所得と町民生活の改善策

①今、日本は働く労働者の年収（賃金）が上がらない国になりました。7月27日放送、NHKクロウズアップ現代の中で日本は割安、世界が狙う、労働力と題して中国企業が日本で事業を立ち上げる放送をしました。中国で生産するより日本に事業所を置いた方が安上がりになるそうです。理由をいろいろ述べられました。賃金が安いことを一つに述べられていました。そこで伺います。宮代町の1991年度の平均所得、（市町村課税所得の総額から納税者の数を除算した額）はいくらになりますか。また、私が調査した結果、現在との差額は100万円ほどになります。間違いがありませんか。お答えください。

②納税者の所得が1991年度をピークに、引き下がっています。町は、国民健康保険などの改正が必要との考えですが、これで、町民生活を守ることができますか。お答えください。

③最低賃金が引き上げられる見込みです。町は、職員や非正規職員も含めて賃金引き上げを考えていますか。

④町が管理する看護師・介護士・保育士（学童含む）などの労働条件を改善し、最低時給を1,500円にするべきではありませんか。また、職員の確保はできていますか。お答えください。

⑤町民の年収が減り続けている現実があります。生活保護世帯や住民税非課税世帯数の宮代町の変化をお答えください。収入が低く、暑い夏、エアコンも設置されていない、故障をしている高齢者住宅が多いとお聞きしました。熱中症が起きる場所として住宅が一番多くなっています。エアコン設置、修理、を住民税非課税世帯、高齢者住宅や生活保護世帯などに熱中症対策として、制度化するべきではありませんか。お答えください。

通告第 4 号

令和 4 年 9 月 定 例 会

令和 4 年 8 月 1 0 日 午後 2 時 0 0 分受付

令和 4 年 8 月 1 0 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 土 渕 保 美

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 6月3日に起きたひょう災害について	<p>6月3日埼玉県内で近年では、前例のないほどの大量で大粒のひょうによる甚大な災害を各分野にもたらしました。車は傷つきカーポートやビニールトタンなどは穴だらけになり、その名残が見受けられるところもあります。特に宮代町は近隣市町の中でも農産物の被害は大きく、想像を絶するものがありました。農業を糧にしている方々にとりましては、大変重大な問題となっております。そこでお伺いします。</p> <p>① ひょう災害による農作物被害状況の最新の調査結果をお聞きいたします。</p> <p>② 調査結果を踏まえての町の対応をお聞きいたします。</p>
2 キャッシュレス推進事業について	<p>現在、新型コロナウイルス感染症や世界情勢が不安定となっている中において、町内商工業者に対する支援対策の一つとして7月の一か月間の期間中にキャッシュレス推進事業の「PayPay ポイント付与キャンペーン 25%戻ってくる」が行われました。低迷する消費者の購買意欲の起爆剤として役に立った事業と感謝しております。</p>

<p>3 スポーツフェスティバルについて</p>	<p>特に 25%の還元率は、消費者ニーズに当てはまり大変魅力あるものととらえております。 そこでお伺いします。</p> <p>① PayPay 決済のアンケート結果をお聞きいたします。</p> <p>長年におたり親しまれてきました町民体育祭からスポーツフェスティバルへの変更は、町とすれば苦渋の決断と 6 月議会の一般質問で確認をいたしました。教育委員会では、引き続き関係団体及び関係課とともに、「町民スポーツフェスティバル」の開催に向けて調整を進めるとともに、7 月には実行委員会を設立し、全体の調整およびプログラムの検討を進めるとの答弁がありました。 そこでお伺いします。</p> <p>① 現在の進捗状況をお聞きいたします。 ② コロナ禍における対策や雨天の場合の対策をお聞きいたします。</p>
--------------------------	---

通告第 5 号

令和 4 年 9 月 定 例 会

令和 4 年 8 月 1 2 日 午前 1 0 時 1 0 分 受 付

令和 4 年 8 月 1 2 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 小河原 正

一 般 質 問 通 告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 新型コロナウイルス感染症対策。	<p>感染が広がりやすいオミクロン株の流行で「第 7 波」では前例がないほど感染者が急増。</p> <p>埼玉県は、BA. 5 対策強化を県内全域に発出し、期間は 8 月 4 日から 8 月 31 日の間感染対策の徹底を県民や事業者に要請。</p> <p>宮代町は、町の情報によると 7 月下旬の 10 日間で 347 人、累計 2,425 人、8 月上旬の 9 日間は 366 人、累計 2,791 人の感染者で異例の急増者が発生している。</p> <p>今後も年代に関係なく増加が心配されるので、対策を伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none">① 抗原検査キットの配布の対応に問題はないか。② 感染者増の病床に問題はないか。③ 救急搬送と受け入れの医療機関に問題はないか。④ 町職員の対策に問題はないか。⑤ 保育園、幼稚園、小中学校のクラスターを考えると対策を行っているか。

<p>2. 自然災害対策について。</p>	<p>宮代町地域防災計画は、災害に強い社会基盤整備を進めているが、自然災害について伺いたい。</p> <p>近年では、令和元年10月12日台風19号による風水害、令和4年6月3日ひょう被害があった。</p> <p>① 線状降水帯は全国で大雨の災害が発生しているが、宮代町では危険な河川の氾濫や家屋の浸水の予想雨量はどの位か。また、消防署の救命器具にはどのような物があるか。</p> <p>② 6月3日の降ひょう被害での、宮代町の被害内容は報告があったが、宮代町の被害支援対策はどうなったか。</p>
<p>3. 最低賃金引上げについて。</p>	<p>今年度の最低賃金(時給)について、労使の代表者が協議する中央最低賃金審議会は、引上げ額の目安を31円と決めた。各都道府県の審議会で実際の金額を審議し、10月ごろ新たな金額が適応される。</p> <p>今回、物価高で過去最大となるが、埼玉県と同様に宮代町も最高の引上げとなるか。</p>

通告第 6 号

令和 4 年 9 月 定 例 会

令和 4 年 8 月 1 2 日 午前 1 0 時 1 5 分 受付

2 0 2 2 年 8 月 1 2 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質 問 の 要 旨

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

国内で8月10日、新たに確認された新型コロナウイルス感染者が25万403人となり、1日当たりの新規感染者数として過去最多を更新した。20道県で過去最多となり、東北6県は全て最多更新した。25万人を超えるのは初めてで、死者は251人と急増する中、1日の死者数が過去最多に迫る深刻な状況である。

感染者は6月下旬から増加傾向が続き、7月中旬には前週の同じ曜日から2倍以上での増加が続いた。現在、感染者数は前週とほぼ同じ状態になっているものの、死者と重症者は急増している。

新型コロナウイルス感染症は、感染力の強いオミクロン株 BA.5 への置き換わりの影響もあり、経験したことのない感染急拡大となっている。「第7波」から町民のいのちを守るために以下の点について伺う。

- (1) 発熱外来が受けられるよう、医師会や医療機関に協力を要請し、検査体制を抜本的に強化するべきではないか。
- (2) 小中学校の教職員、保育所・学童保育などの職員に抗原検査キットを活用し、陽性者を早期に発見するべきではないか。
- (3) 感染を最小限に抑えるために医療機関をはじめ、高齢者・障がい者・保育所・学童保育の施設へ抗原検査キットを配布するなど、頻回に検査できるように支援するべきではないか。
- (4) 埼玉県や医療機関と連携を強めて発熱外来、入院治療、在宅治療などの機能強化を図るべきではないか。

2. 気候危機打開
のための取り組み
について

- (5) 町は自宅療養者に対して、パルスオキシメーターの貸与、食料支援、健康観察が行えるように継続して支援するべきではないか。
- (6) ワクチン接種の3回目・4回目接種を促進するため、中・若年層へのきめ細かい情報発信をするべきではないか。
- (7) 今後は、どのように対策を講じていくのか。

気候危機とよぶべき非常事態が起こっている。すでに世界各地で、異常な豪雨、台風、猛暑、森林火災、干ばつ、海面上昇などが大問題になっている。

国連 IPCC「1.5度特別報告書」は、2030年までに大気中への温室効果ガス（その大半はCO₂）の排出を2010年比で45%削減し、2050年までに実質ゼロを達成できないと、世界の平均気温の上昇を産業革命前に比して1.5度までに抑え込むことができないことを、明らかにした。

たとえ気温上昇を1.5度に抑えても、洪水のリスクにさらされる人口は今の2倍となり、食料生産も減少するなど人類と地球環境は打撃を受けるが、それを上回る気温上昇となると、その打撃は甚大なものとなる。

パリ協定は、それを避けるために「上昇幅2度を十分に下回り、1.5度以内に抑える」ことを目的として日本を含む世界196か国が合意して、締結したのである。

そこで、当町の気候危機打開のための取り組みについて伺う。

- (1) 当町の気候危機打開のための取り組み、つまり温暖化対策、防止計画はどのようになっているのか。
- (2) 「地球の平均気温を1.5度以下に抑える」ことは待ったなしである。当町のCO₂削減目標はどのようになっているのか。
- (3) 省エネルギー対策は、CO₂排出を減らすうえで決定的である。住宅の断熱化や焼却ごみの削減、公共交通の充実など、省エネ対策の施策はどのように行われているのか。
- (4) 埼玉県は全国一日照時間が長く、太陽光発電の適地と言われているが、当町での公共施設や家屋に太陽光発電などの切り替えはどのようになっているのか。
- (5) 再生可能エネルギーの活用を進めるためにも、太陽光発電やソーラーシェアリングなどへの補助制度は考えられないか。
- (6) 「ゼロカーボンシティ宣言」は、2050年までにCO₂排出量実質ゼロを表明した自治体のことである。当町においては、今後どのように宣言していくのか。

<p>通告第 7 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 4 年 9 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 4 年 8 月 1 2 日 午後 3 時 1 0 分受付</p>
<p style="text-align: right;">令和 4 年 8 月 1 2 日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 西村 茂久</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 合併問題について</p>	<p>国の施策による明治、昭和、平成の市町村合併は、明治 2 1 年の 7 1, 3 1 4 町村から平成 3 0 年 1 0 月現在 1, 7 1 8 市町村 (2. 4 %) となった。</p> <p>明治の大合併は、「市制町村制」施行に伴う行政目的に合った標準規模 (3 0 0 ~ 5 0 0 戸) への合併。明治 2 2 年、7 ケ村を統合して百間村に、5 ケ村を統合して須賀村となった。</p> <p>昭和の大合併は、昭和 2 8 年「町村合併促進法」及び「新市町村建設促進法」施行に伴うもので住民 8, 0 0 0 人以上 (新制中学校 1 校の効率的設置管理) 規模、町村数を 3 分の 1 に減少させる大号令で、昭和 3 0 年須賀村、百間村が合併、宮代町が誕生した。合併当時の人口は 1 0, 7 5 5 人。</p> <p>平成大合併は、地方分権、少子高齢化、広域的な行政需要の拡大、厳しい財政状況を踏まえた行政改革推進を背景として、平成 1 1 年から 1 7 年迄は手厚い財政支援措置を軸とした「旧合併特例法」に基づき市町村合併が進められ、平成 1 7 年度に集中したのは財政的な理由で合併を選択する市町村が多かったと総務省は分析している。宮代町は、春日部市との合併住民投票で過半数の賛成を得られず合併断念。</p> <p>その後、宮代町は平成 1 9 年、2 2 年 3 月 3 1</p>

日を期限とする「新合併特例法」に基づき、また、15歳以上の全町民を対象とした「合併意向アンケート」の結果及び請願を受け、春日部・杉戸・宮代の合併を目指したものの、杉戸町の合併を進めるか否かの住民投票で反対となり断念、現在に至っている。同時期、久喜・菖蒲・鷺宮・栗橋の1市3町の合併が平成22年3月成立した。

そこで伺います。

- ① 宮代町は、平成21年当時の合併破綻を受け、「当面、合併によらない行政運営を続けて行くことになる」とした考えは今も変わりはないか。
- ② 13年の歳月は、行政需要、財政状況、人口構成等々で変化していると思われるが、現状及び将来見通しは。
- ③ 隣接する春日部、久喜、白岡、幸手、杉戸との間で「合併」の話題は出ていないか。
- ④ 町民から付託を受けた行政として、合併に対する町民の閉塞感を打破するためにも、まずは15歳以上の全町民を対象とした「合併意向アンケート」実施が必要と思われるが、考えを問う。

2 新型コロナウイルス感染症第7波について

令和2年から今日までの宮代町民感染者数の推移を見ると、令和2年の最多は11、12月の各16人。令和3年の最多は8月の137人、令和4年は2月の468人を超えて7月は過去最多の588人となっている。8月も更に増加している。

死亡者数は、埼玉県全体で令和3年2月の213人が過去最多、次いで令和4年3月の210人、累計で1,700人を超えている。新型コロナウイルスにより死亡された方は、感染症2類のため葬儀は厳格で、まともな見送りができない遺族の悲しみはその立場にならなければわからない。そんな時に国葬とは信じられない。そこで伺います。

- ① 有名人は公表、一般人は秘匿。何故か。
- ② 自宅療養者に対する町のフォローは。
- ③ 行動制限についての町の考えは。
- ④ 県のBA.5対策強化宣言を受けて町の対策は。

通告第 8 号

令和 4 年 9 月 定 例 会

令和 4 年 8 月 1 5 日 午前 9 時 0 0 分受付

令和 4 年 8 月 1 5 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 泉 伸一郎

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 新型コロナウイルス対策について	<p>新型コロナウイルス感染症の「第6波」の感染拡大が収縮され安心していただけ矢先に、全国的に「第7波」の感染拡大が始まり、感染者数が大変な増加を続けている。町内においても7月から感染者が増え始め、8月に入っても急激な増加が続いている。さらには、夏休みで人の流れが多くなり、厳しい状態が予想される。当町としても新型コロナウイルス感染症の対策強化が重要である。また、7月より高齢者と基礎疾患のある方への4回目の新型コロナウイルスワクチン接種が開始された。そこで質問する。</p> <ul style="list-style-type: none">①PCR検査の実施状況について伺う。②新型コロナウイルスワクチン接種4回目の進捗状況について伺う。③感染者数の大幅な拡大の理由をどのように捉えているか。また、今後の感染防止対策の取組について伺う。
2. 災害対策について	<p>異常気象による災害は世界的に起こり、増加の傾向にある。日本では九州地方において、大雨被害が続いた。さらには東北地方でも記録的な大雨</p>

	<p>で多大な被害が発生している。これらは線状降水帯により、記録的な長雨となり大雨被害が広域で発生するもので、全国で増加している。また、これからの季節には台風が多く発生する可能性がある。そこで質問する。</p> <p>①当町における台風や線状降水帯による災害対策への取組について伺う。</p> <p>②避難所開設や実働訓練について伺う。</p>
<p>3. 降雹被害について</p>	<p>6月に起きた降雹により、町内では多くの被害が発生した。公共施設、一般住宅のガラスや屋根・トタンなどの破損、車などへの被害があったが、特に農作物における被害はとて大きな損害をもたらした。当町としても何らかの支援が必要であると考えます。そこで質問する。</p> <p>①当町の降雹被害における検証はどのように進められたか。</p> <p>②降雹被害に対する支援や補助などの進捗状況は。また、今後の降雹対策の取組について伺う。</p>
<p>4. 新橋通り線の改善</p>	<p>新橋通り線として県が開発を進めている町道第148号線は道幅が狭いなか、利用者が多いことから大変危険である。さらには町外のドライバーが抜け道として利用することが増加しており、トラブルも多く発生している。歩行者も危険な思いをしている。このため、町道の幅員を広げることが要望してきた。昨年12月定例議会においても一般質問を行ったが、その後、どのような進捗になっているのか、町としての見解を伺う。</p>

令和4年9月 定例会

通告第 9 号

令和4年8月15日 午前 9時10分受付

令和 4年 8月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島正徳

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 降雹被害について	<p>6月2日は県北部、6月3日には町内に未だかつてないほどの雹が大量に降り、様々な農作物・建物等に被害がありました。車・建物被害等は加入保険で、損害賠償手続きをされている住民の方も多くいます。以下の点について伺います。</p> <p>① 農作物の被害状況と補償等の状況はどのようになっているのか。</p> <p>② 被害を受けた農業者の収入保険加盟率の現状は、どのようになっているのか。保険範囲で損害が補填されているのか。</p>
2 発達障害児の支援に関して	<p>宮代町の小学校において、特別支援学級での児童数が増加傾向にあると思います。入学後の小学校また入学前の保育園・幼稚園等の発達障害児の現状はどのようになっているのか。以下の点について伺います。</p> <p>① 幼少期の支援が大切であると思われませんが、小学校教諭・保育士・幼稚園教諭等は研修を受講しているのか。</p> <p>② 埼玉県・特別支援学校との連携は、現在どのようになっているのか。</p>

3 小中学校の新型コロナウイルス感染症の影響について

新型コロナウイルス感染症の陽性者数が思うように減少しておりません。学級閉鎖や学年閉鎖も余儀なく実施されています。子どもたちの授業時間減少ということを乗り切るために、学校側はととても苦労していることと思います。現在の状況と今後の対処はどのようになっているのか、以下の点について伺います。

- ① GIGA スクール構想によって1人1台の端末が支給されています。授業時間を確保するために端末利用のオンライン授業の積極活用をされているのか。
- ② 業務が増加している教職員のために、スクール・サポート・スタッフの効率的な活用はされているのか。

4 宮代町の職員について

宮代町は、この10年間職員数が年度によって差があるが、200名を越えています。業務量が市町村によって大差ないと言われています。以下の点について伺います。

- ① 業務を円滑にこなすために、職員数の目安、または町の規模としての人件費の数字をどのように考えているのか。
- ② 事務処理はITや会計年度任用職員を積極的に活用し、政策的なことを考えて実施していくことが職員の役目だと思うが、町の考えはどうか。
- ③ 住民の要望に応え、町の発展のために、職員の先進的な知見を広めることが重要だと思われる。そのために他の自治体に積極的に視察研修をなぜ実施しないのか。

<p>通告第10号</p>	<p style="text-align: center;">令和4年9月 定例会</p> <p>令和 4年8月15日午前 9時50分受付 令和4年8月15日</p>
<p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: right;">宮代町議会議員 角野由紀子</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 財政健全化にむけて</p>	<p>予算議会や決算議会では、財政の健康診断として、財政指標が示される。決して放漫財政をしているわけではないが、財政の健全な運営のために当町が行っていることは何か。改めて伺う。財政健全化条例の制定も必要ではないか伺う。</p>
<p>2 地区コミュニティセンター事業</p>	<p>地域力となる地区コミュニティセンター事業の令和4年度の進捗はどのようになっているか伺う。</p>
<p>3 オミクロン株対応の新型コロナワクチン</p>	<p>報道では、オミクロン株対応の新型コロナワクチンが秋にも用意されると聞くが、当町の接種体制について伺う。誰がいつ接種すべきか明確に知りたい。</p>
<p>4 小中学校適正配置</p>	<p>小中学校適正配置の説明会が実施されたが、執行部として成果をどのように捉えているか伺う。参加者から出された意見についてはどのように対処されるか。</p>

5 踏切周辺の
安全な道路環
境を

①百間1丁目・大字須賀・本田1丁目付近の東武鉄道伊勢崎線と日光線が分岐する町道第57号線と町道第76号線は踏切付近で交差しているが、今周辺は住宅建設の影響が見晴らしがよくなっている。町道も改良されるのではとの期待がかかっているが、その方向性について伺う。

②須賀上集会所前の町道第128号線は須賀の踏切に向かう際、対向車に來られてしまうと踏切直近のためバックせざるをえないという。通学路にもなっている道路でもあり、安全運転のため対処を伺う。

<p>通告第11号</p>	<p style="text-align: center;">令和4年9月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和4年8月15日 午前10時00分受付</p>
<p style="text-align: right;">令和 4年 8月 15日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 塚村 香織</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1. 利用者に優しい移動手段の整備を</p>	<p>現在宮代型デマンド交通事業として、循環バスの運行内容の見直しや、タクシー助成制度の実証実験を踏まえ、町民が利用しやすい移動手段の計画づくりを行っていることと思います。そこで以下の質問をいたします。</p> <p>① 循環バスの停留所の環境整備として、安全に利用いただけるよう、可能な箇所にはベンチや屋根を設置することはできないかお伺いいたします。</p> <p>② タクシー助成制度は、主に循環バスの通らない地区や、車の運転のできない方など様々な理由でタクシーを利用する方々への利用料金の補助支援となっています。妊婦さんや子育て世代への拡充はできないかお伺いいたします。</p> <p>③ 福祉の拠点、すてっぷ宮代では様々な相談やボランティア活動が行われております。移動手段の問題で利用しづらいとの声がありますが対策などはお考えでしょうか。</p>

2. 主権者教育の
推進を

2016年から選挙権年齢、2022年からは成年年齢も18歳に引き下げられました。私たち国民が主権者であるという意識を持つことは、よりよい社会にするために重要です。健全な自己主張、社会参加の経験や身近な町政についても義務教育期間に学ぶ機会をつくる必要があると思います。そこで以下の質問をいたします。

- ① 現在、当町の小中学校で主権者教育として行っている内容をお伺いいたします。
- ② こども議会が2017年に実施されておりますが、今後も実施する予定があるかお伺いいたします。
- ③ 主権者教育の広義として、子どもたちだけではなく有権者への主権者意識の啓発や投票率の向上について、当町としての取組をお伺いいたします。

3. GIGA スクール
構想による学習
用端末の利用状
況は

1人1台のタブレットが配布され2年目になりました。各教科での利用や休業時のオンライン対応など活用が進んでおります。そこで以下の質問をいたします。

- ① 当町の学年ごとによる活用状況や特徴などをお伺いいたします。
- ② 全国的にタブレットを活用中でのいじめやトラブルなども増えておりますが、当町の現状をお伺いいたします。
- ③ 学校に通えない、教室では学べない児童生徒の現在又は今後のタブレット活用方法をお伺いいたします。

通告第12号

令和4年9月 定例会

令和4年8月15日 午後2時00分 受付

令和4年8月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 **金子正志**

一般質問 通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 法人住民税の伸び率は	<p>企業の数や業績に連動する法人住民税を、2020年度までの10年間で大幅に増やした自治体が全国の3割にあたる575市町村に達したと報道がありました。</p> <p>① 法人住民税の均等割、法人税割の詳細を。</p> <p>② 近隣市町の2021年度の法人住民税はどの程度だったでしょうか。また、住民一人当たりで比較した金額もお願いします。春日部市、幸手市、久喜市、白岡市、杉戸町、松伏町、宮代町。</p> <p>③ 杉戸町は法人住民税を10年間で61%増やしました。宮代町はどの程度増やしたのでしょうか。</p>
2. 危険な踏切の改善を	<p>町内で交通量が多く自動車がすれちがうことのできない踏切があり危険です。</p> <p>① 姫宮駅東口から姫宮神社に向かう道路は急カーブで、踏切の向こう側からくる車に気づくのが遅れるとどちらも遮断機の手前まで進んでしまい、どちらかがバックするまで身動きが取れません。車と歩行者の待機スペースを確保することを町として検討できないでしょうか。</p>

	<p>② 須賀地区の伊勢崎線と日光線のふたつの踏切が続く道路は、道幅も踏切も狭く、自動車がすれちがうことが難しく渋滞することもあります。道路沿いで分譲住宅の造成工事が始まっていますが、この機会に道路拡幅することはできないか町として検討できないでしょうか。</p>
<p>3. 中核病院誘致を杉戸町と</p>	<p>8月7日、杉戸町町長選挙が行われました。当選した窪田裕之町長は公約のひとつに「中核病院を東武動物公園駅周辺に誘致」を掲げています。中核病院を誘致することは杉戸町だけでなく宮代町民にとっても切望するものであります。杉戸町と一体となって誘致に臨む考えはあるのでしょうか。新井町長の見解を求めます。</p>
<p>4. 合併に関するアンケートの予算を</p>	<p>8月6日の夜、杉戸町住民の方から電話がありました。「町長選挙の応援演説で新井町長の内容がとても良かった。杉戸町との連携をと何度も強調していた」と。</p> <p>合併に関するアンケートは宮代町で2回、また杉戸町も行っています。3回の意識調査の結果は全て同じです。「合併を望む」の割合が高いということです。</p> <p>町長は合併反対と、町民の意向と反対の方針を掲げるなら、町民の意思を確認する必要があります。</p> <p>① 前回の合併に関するアンケートの費用は。 ② 令和5年度に同様のアンケート予算を組む考えは、あるいは任期中にアンケート予算を組む考えはありますか。合併に関する新井町長の見解を求めます。</p>

通告第13号

令和 4年 9月 定 例 会

令和4年8月15日 午後2時45分受付

令和 4年 8月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸山 妙子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. おくやみ窓口の設置について	<p>パソコンやスマートフォンで必要な手続きを調べることができる「おくやみ手続きガイドサービス」の取組が全国の自治体で進んでいる。</p> <p>身近な人が亡くなられた後の手続きについては、亡くなられた方によって必要な手続きが異なることから、ご遺族の大きな負担となっている。このようなご遺族の負担の軽減を図るため、パソコンやスマートフォンで必要な手続きを調べることができる「おくやみ手続きガイドサービス」を運用するとともに、庁舎内における死亡時の主な手続きを一体的に行う「おくやみ窓口」の設置を進めることは、町民サービスの向上に大きく貢献すると考える。</p> <p>ある自治体によると、「おくやみ窓口」とは、まずご遺族から連絡をいただき、その際に伺った内容を元に、窓口での必要な手続きや持ち物を個別にお調べする。後日、来庁日の調整と持ち物の案内をする。その後、ご遺族が来庁いただいた際に、お調べした結果を元に手続きを個々にご案内するとともに、申請書等の作成を支援するものである。近親者の死亡時の主な手続きを、庁舎内で一体</p>

<p>2. 授業でのラッシュガード等の着用の対応について</p> <p>3. 防災避難計画について</p>	<p>的に行う「おくやみ窓口」について、当町での取組状況を伺う。</p> <p>学校での水泳授業における紫外線対策として、水着の上にラッシュガードの着用をしたり、性の多様化による「ジェンダーレス水着」の導入など、人権尊重の観点から、取り組む学校が増えている。当町の教育委員会及び各学校の対応について伺う。</p> <p>温暖化による気象の変化で水害洪水の被害が全国で起きている。当町は低い土地が多く、水害では避難所に行くまでの道路の冠水も心配である。避難所の限られたスペースの問題もあり、自宅の2階以上への垂直避難、県内県外への避難など、町民自ら避難方法を考えておくことが求められる。住民が我が事として準備できるよう、分かりやすい取組や情報が求められる。</p> <p>町のこれからの取組をお聞きする。</p> <p>避難行動要支援者支援制度についても具体的な地域の動向をお聞きする。</p>
---	--